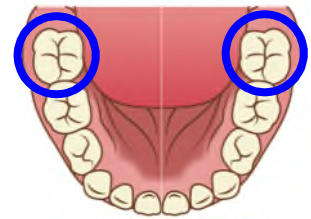


6 歳臼歯が生えてきたら

◆ 6 歳臼歯ってなに？

6 歳頃に乳歯の一番奥に生えてくる大人の歯（上下各 2 本）で、子どもの歯のように生え変わることはなく、一生使います。かみ合わせや歯ならびの基準になる大切な歯なので、むし歯にしないようにしましょう。



下顎の 6 歳臼歯

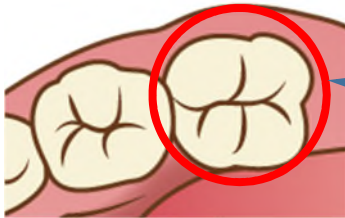
◆ 6 歳臼歯の特徴



※イメージ



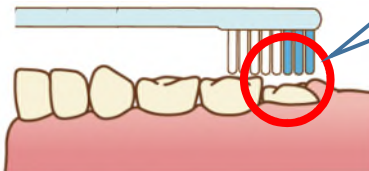
- ★ 生え始めはやわらかい ⇒ **むし歯になりやすい**
- ★ 3 年くらいをかけて、硬くなる（イメージはたけのこ）



- ★ 溝が複雑
- ★ 奥に生えるため歯ブラシが届きにくい
- ★ 生え終わるまでに 1 年から 1 年半もかかる

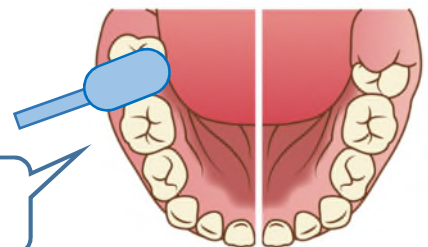
むし歯になりやすい

◆ 6 歳臼歯のみがき方



歯ブラシを顔の正面から入ると、毛先が届かずみがけない

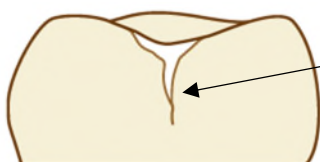
歯ブラシを横から入るとみがきやすい



**上手にみがけるようになるまでは保護者の仕上げみがきが必要です。
（永久歯が生えそろう 12 歳頃までが目安）**

◆ シーラントで守ろう！ 6 歳臼歯

シーラントとは、むし歯になりやすい奥歯の溝をプラスチックで埋めてしまう予防処置です。シーラントは取れてしまうこともあり、取れたままにしておくとむし歯になりやすいです。歯科医院で定期的にチェックしてもらいましょう。



シーラント

